

権現山・蓬莱山

(996m) (1174m)

実施日：2023年04月22日（土）

天候： 晴れ、ただし強風

参加者： 10名 青木、上田、川添、園田、田中、中原、檜崎、細田、前田洋、園田

行程： 「平」バス停 9:28→花折峠道入り口 9:34→9:52 衣服調整小休止 9:58→10:21 アラキ峠
10:22→10:29 折立山 10:34→10:41 アラキ峠 10:43→11:18 権現山 11:30→11:40 祠前
12:17→12:41 ホッケ山 12:45→13:06 小女郎峠→小女郎池→小女郎峠 13:19→13:50 蓬莱山
13:52→14:05 ペアリフト 14:14→14:30→15:05 打見山ゴンドラ駅

湖西線「堅田」駅前から江若バスで「平」へ。堅田からは登山者で満席であるが全員着席出来た。平で下車し、国道を少し歩いて戻る。左に入る道（花折峠道入口）があり標識を確認して国道を離れ、林道を上る。しばらく上り、また左に林道を離れ、山道を上ってゆく。アラキ峠に到着し、折立山をピストンして権現山を目指す。今日は比良山系の南の端から北上して行く。45分ほど上り権現山に到着。風がきつい、眺望がいい。しかし、少し下界は靄っている。琵琶湖の眺めは比良山系ではここが一番ではないだろうか。

風がなければここでお昼にしてもいいが、風を避けられる場所を探しながら、ホッケ山に向かう。10分ほど上ったところで右手に祠があり、少し東に下がっているので、風が避けられ、ここでお弁当にする。食後尾根道を上り、ホッケ山を目指す。お腹がふくると上るのがしんどい。ホッケ山も眺望が良い。しかし、風は更に強くなる。見通しの良い広い尾根道を、小女郎峠を目指す。少し降りたところが小女郎峠。峠で休憩をとるグループ以外は小女郎池まで足を延ばす。休憩組は強風を避けて東側斜面に寝転がって待つ。

小女郎池組が戻り、峠から蓬莱山への最期の上りに。草原状の広い斜面を上り、広い山頂部に到着。記念写真を撮るために自動シャッターでリュックの上にカメラを置くが、風でリュックが揺れる。何とか写真を撮り、冬はゲレンデになる斜面を下る。途中ラップスイセンの畑を見ながら下り、下りきったところから、少し上り返し打見山へ。トイレなど済ませ、ゴンドラ駅へ。強風のため、定員を減らし、ゴンドラに重りを付けて運航しているとのこと。相変わらず風はきつく、上りのゴンドラがそこまで来ているにもかかわらず、スピードが遅くなかなか着かない。やっと着いたゴンドラに乗り込み下る。下駅からはバスで志賀駅へ。湖西線も強風で遅れており、30分ほど遅れた列車に乗り込む。風がなく空気が澄んでいればたいへん景色の良いコースである。



1, 花折峠道入口よりアラキ峠を目指す



2, アラキ峠へ



3, アラキ峠にて



4, 有志で折立山に上る



5, アラキ峠から権現山を目指す



6, 権現山はもうそこ



7, 権現山で全員



8, 強風を避け東に少し下がった祠の前でお弁当



9, ホッケ山への途中振り返り景色を見る



10, ホッケ山までもう少し



11, ホッケ山からの眺めも良し



12, 小女郎峠へはもう少し



13, 有志は小女郎池へ



14, 小女郎峠から蓬萊山へ向かう



15, 最後の上り



16, 蓬萊山で全員



17, 打見山のゴンドラ駅に向かう



18, ラップスイセン畑で今日の女性陣